

【衛生費】墓苑管理の施策は

Q 区画の空き状況や委託料などの管理費を考慮した場合、どのような施策を検討しているのか。

A 区画の許可割合の通り、現時点では空きがある。今後は、県内の先進自治体などを参考にし、また市内の寺院等の墓地経営状況等を鑑みながら、焼骨の保有等の募集要件を含め検討していく。



すみれヶ丘霊園区画墓地

【衛生費】ごみ減量容器設置補助金の拡充を

Q ごみ減量容器設置補助金の効果と今後の拡充予定はあるのか。

A 近年予算額を上回る申請件数を見る限り市民の皆様のごみ減量に対する意識は高まりつつある。本市のごみ排出量は令和4年度実績で県内12市中6位と前年度から1つ順位が上がるも、中位であることから、担当課としても推進していきたい。



生ごみ減量容器

【農林水産業費】収入保険補助金の復活を

Q 農業収入安定化に効果的な施策である収入保険補助金事業は令和5年度で終了したが復活させる予定はないのか。

A 3年間の加入推移は、令和4年36件、令和5年38件、令和6年44件（いずれも1月1日時点）と年々増加。収入保険制度については3年間の補助事業により、農業者への周知及び浸透が図られたと考えている。

【農林水産業費】畜産農家への支援を

Q 物価高騰で畜産農家は今本当に大変な状況だが、なぜ畜産農家の飼料代の支援がされなかったのか。

A 国では令和4年度から配合飼料価格高騰緊急特別対策等の支援を行っていたが、令和5年度においては国の臨時交付金の充当先は確定しており、実行できなかった。

【商工費】旧国民宿舎「裏妙義」の建物撤去は

Q 平成28年3月に閉館してすでに9年が経過している。長期間に及び放置状態により、改めての利活用は望めないが対応は。

A この間、民間事業者等とも活用に向け協議を行ってきた。しかし、活用計画の立ち上げには至っていない。建物撤去及び国有林野の返地までの植栽管理に多額の費用負担が必要だが、撤去の検討も進めたい。

【商工費】点検商法から市民を守る

Q 消費生活センターへの相談の概要、相談員のスキルアップ、高齢者への注意喚起や啓発は。

A 訪問販売業者による点検商法に関する相談が約2.5倍増、屋根修理のほか悪質な給湯器業者の相談が多い。相談技術向上研修会に参加し、機能強化を図る。相談の多い事例や新卒の被害事例を市の広報誌や出前講座、ケアマネージャー研修会等で啓発活動を実施。